

南洋理工大学(シンガポール)との共同研究を強化

株式会社日本触媒（本社：大阪市中央区、社長：池田全徳、証券番号：4114.T、以下「日本触媒」）はこれまで、南洋理工大学（シンガポール）と新規医療用ポリマーの開発を目的とした共同研究を行って参りましたが、今回、当社から研究員を新たに派遣し、本大学との共同研究を更に強化することに両者で合意し、昨日東京にて、Tony Tan Keng Yam シンガポール大統領と安倍晋三首相の面前において、Prof. Lam Khin Yong 南洋理工大学副学長と池田社長の署名式を行いました。



共同研究の詳細は以下のとおりです。

記

1. 目的

薬理成分の徐放性を有する新規リビングラジカル重合物の開発

2. 研究体制

設置先： 南洋理工大学理学部

体制： (南洋理工大学) 後藤淳准教授および PhD 2 名
(日本触媒) 研究員 2 名

期間： 2017年1月1日から4年間
費用： 総額200万シンガポールドル

当社は、本共同研究活動を通じてアジア最先端研究に直接関わることにより、社内グローバル人材の育成やオープンイノベーションをさらに強化・推進してまいります。

以上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 経営企画室 IR・広報部

Tel:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2